

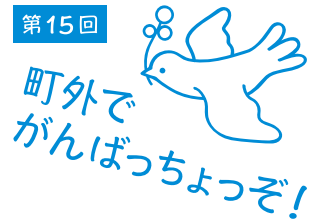
「ハッピースマイル」は、
個人情報保護のため掲載していません。
ご了承ください。

長島と私

私は、昭和21年4月、東長島村立鷹巣国民学校(現：鷹巣小学校)へ入学しました。

終戦直後で、幼稚園などがなく、初めての集団生活でしたが、幸いにも父(故・重義)が教師として勤めていたこともあり、不安なく入学できました。そのことも影響したのか、「教師になりたい」という夢を抱き、鷹巣中学校から出水高校へ進みました。地理の授業に魅力を感じていたので、同じ道に進もうと思い、立命館大学文学部地理学科に進学しました。

京都までは、鷹巣からバスや船を乗り継ぎ阿久根へ。そこから夜行列車で一晩かけ



松ヶ野正弘さん
山中出身・昭和14年生まれ
現住所：鹿児島県鹿児島市在住
現職：出水中央高等学校
吹奏楽部特別顧問

て行くものでした。その後、黒之瀬戸大橋が開通したり、新幹線や飛行機を選べるようになったりするなど、交通手段が大きく変化したことに隔世の感を覚えます。

昭和37年、大阪府公立高校の教員に採用された私は、鹿児島県に帰るまでの13年間、難波で行われる「鷹中30年卒業関西同窓会」に参加していました。長島弁で語ると細かいニュアンスまで伝え合うことができ、異郷で過ごす者にとっては、励ましたり慰め合ったりできる会でした。帰鹿後は、県内各地を回り、最後は、野田女子高校でした。在職中に創立50周年を迎え「亡師亡友之碑」を建立することに、実行委員会

で検討の結果、偶然にも長島の石を使用することになりました。退職までその石に見守られながら勤務することができ、感慨深いものがありました。

その後、平成12年から出水中央高校にお世話になり、今も吹奏楽部に関わっています。長島では、町制施行10周年記念式典や造形展、おさかな祭りなどでの演奏や定期演奏会の開催でお世話になっていましたが、新型コロナウイルスの影響で、そういった機会がなく、寂しく思っています。早い収束を願うばかりです。最後にありますが、長島町の皆さまのご健康とご多幸、そして、長島町の益々のご発展をお祈り申し上げます。

「うぶ声・お悔やみ・お礼」は、
個人情報保護のため掲載していません。
ご了承ください。